

まちづくりの目標

市民一人一人が、みずからが住む郷土への誇りや愛着を持ち、個性や能力を伸ばし生かすことができるよう『創造的で心豊かなひとづくり』を進めます。

▼子どもたちが意欲的に学び、社会で求められる能力を身に付け、心身ともに健やかに成長できるように、学校・家庭・地域が一体となった教育を推進します。

▼市民一人一人が生涯を通じて学び、自己実現を果たすことで、充実した人生を送ることができるよう、効果的な生涯学習に関する取り組みを進めます。

▼郷土の歴史や文化の保存と継承に努めるとともに、地域固有の資源の活用をはじめ、国際的な交流のほか、文化・芸術活動、スポーツの振興を図ることで、市民が文化やスポーツに親しむことができる環境づくりを進めます。

▼さまざまな人権問題の解決のため啓発を推進し、お互いの人権を尊重し合う共生社会の実現を図ります。

●教科書購入事業

5201万円

教師用教科書や指導書を購入するとともに、児童生徒の学習への興味や関心を高め、多くの資料・情報を素早く提供することで学力向上を図るため、デジタル教科書を購入します。
財源 繰入金5200万円
市1万円

▼学校教育課

●デジタル・シティズンシップ教育推進事業【新】

249万円

主体的に考え行動する能力を育成する『デジタル・シティズンシップ教育』を推進するために、中学校と義務教育学校に市内IT企業から講師を招き、プログラミングやAIなどのデジタル技術を活用するワークショップなどを開催します。
財源 繰入金240万円 市9万円

▼学校教育課

●小・中学校施設環境改善事業

3億3786万円

学校施設の教育環境を改善するため、特別教室（理科室、音楽室、家庭科室、美術室）や多目的室への空調設備の設置を行うとともに、伊万里小学校のトイレの改修に向けた実施設計を行います。
財源 国8017万円
市債1億9300万円
市6469万円

▼教育総務課

●小・中学校遠距離児童生徒通学支援事業

8131万円

学校統合により遠距離通学となった児童生徒に定期券の購入などに要する経費を補助するとともに、公共交通機関がない地域においてスクールバスなどを運行します。
財源 県543万円
市7588万円

▼学校教育課

●小・中学校パソコン管理事業

1億906万円

ICT利活用環境の充実を図るため、デジタルドリルの使用や電子黒板、パソコンなどを更新します。
財源 繰入金90万円
市1億816万円

▼学校教育課

●市内企業見学事業【新】

118万円

児童が市内企業の工場見学などを行うことで、本市の製造業について学習し、興味・関心を持つことにより、将来の就職や定住の推進を図ります。
財源 繰入金110万円 市8万円

▼学校教育課



●文化財保護総務事業（無形民俗文化財調査業務委託料）【新】

市内の民俗芸能の次代への継承や後継者の育成を図る基礎資料とするため、市内放送局が所有する映像記録の調査を行います。

財源 市18万円



▼生涯学習課

●図書館改修事業（カーボン・ニュートラル・ライブラリー）【新】

カーボンニュートラルを推進する拠点施設として市民図書館を整備するため、改修設計や太陽光発電設備などの設置を行います。

財源 繰入金1500万円
市債7870万円 市1001万円

▼市民図書館



●国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進事業

令和6年度（2024年）に佐賀県で国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会が開催されることに伴い、SAGA2024伊万里市実行委員会に対し、その運営に要する経費を負担します。

財源 県1億5871万円
繰入金1億6920万円
市7892万円

▼国スポ・全障スポ推進課



↑国見台公園には、ひととき大きな看板が設置されています

●学校給食センター管理運営事業（アレルギー対応給食提供）【新】

学校給食センターの施設、設備の改修工事により、アレルギー対応給食の提供が可能となったことから、提供に必要な体制を整備します。

財源 市735万円



▼学校教育課

●学校給食運営委員会支援事業（学校給食費高騰対策補助金）

物価高騰により、令和5年に引き続き、令和6年4月から学校給食費が改定され、子育て家庭の負担が増加することから、急激な負担増を軽減するため、給食費の値上げ分の2分の1を補助します。

また、進学などに向け、特に経済的負担が大きい中学校3年生と義務教育学校9年生の給食費を全額補助します。

財源 臨時交付金4387万円
市979万円

5366万円

▼学校教育課



●東山代小学校・コミュニティセンター等複合施設整備事業

老朽化した東山代小学校や東山代児童クラブ、東山代コミュニティセンターの3施設の複合施設建設工事を行います。

財源 国4億4610万円
県3535万円
繰入金1億8855万円
市債11億2380万円

▼まちづくり課・教育総務課



●東陵学園等整備事業

大川小学校、松浦小学校の老朽化と児童数の減少に伴い、両小学校と東陵中学校を統合し、新たに義務教育学校『東陵学園』を設置するとともに、児童クラブを整備するため、東陵中学校校舎の増築と改修工事を行います。

財源 国2395万円 県665万円
繰入金4466万円
市債2億260万円

▼教育総務課

